

令和4年度昭島市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム実績報告

1. 啓発活動

木造住宅密集地域の旧耐震基準で建築された住宅を訪問	令和4年12月28日～29日実施 該当地域 東町4丁目 対象住宅 86戸
ブロック塀等安全対策の戸別訪問	令和4年8月22日・26日・31日実施 該当地域 ・つつじが丘小学校学区域の一部 ・武蔵野小学校学区域の一部 ・拝島第二小学校学区域の一部 対象住宅 15戸
耐震セミナーの実施	令和5年1月16日実施 参加人数：6人

2. 講習会

昭島市商工会建設業部会へ耐震改修の工事を行う事業者の技術力向上に係る取組として実施	昭島市商工会建設業部会に対し、日本建築防災協会サイトに掲載されている事業者向けWEB講習の案内を送付。 ※新型コロナウイルス感染防止のため、東京都と連携区市の共催による「木造住宅耐震改修事業者講習会」が中止となったため。
---	---

3. 実績

耐震診断実施戸数	6戸
耐震改修等実施戸数	3戸
ブロック塀撤去工事等実施戸数	5件

4. 今年度の状況

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、耐震診断を実施する診断員が所属する東京都建築士事務所協会立川支部と協議し、一時的に耐震診断の受付

を休止した。相談件数は平年並みとなった。

啓発方法の改善について検討し、戸別訪問の対面方法の簡素化を実施した。

5. 次年度以降への改善策

昭和56年5月31日以前に新築された旧耐震住宅を耐震診断・耐震改修等工事の補助対象としているが、東京都耐震改修促進計画の改定に伴う対象建築物の見直しが必要となる。地震時における住宅の安全性の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進するためには、耐震性が無い住宅をより広く解消していくことが必要であることから、以下の補助対象の拡大等について検討したい。

- ・平成12年5月31日以前に新築された住宅
- ・耐震診断後に除却のみ実施した場合
- ・市外居住者による申請